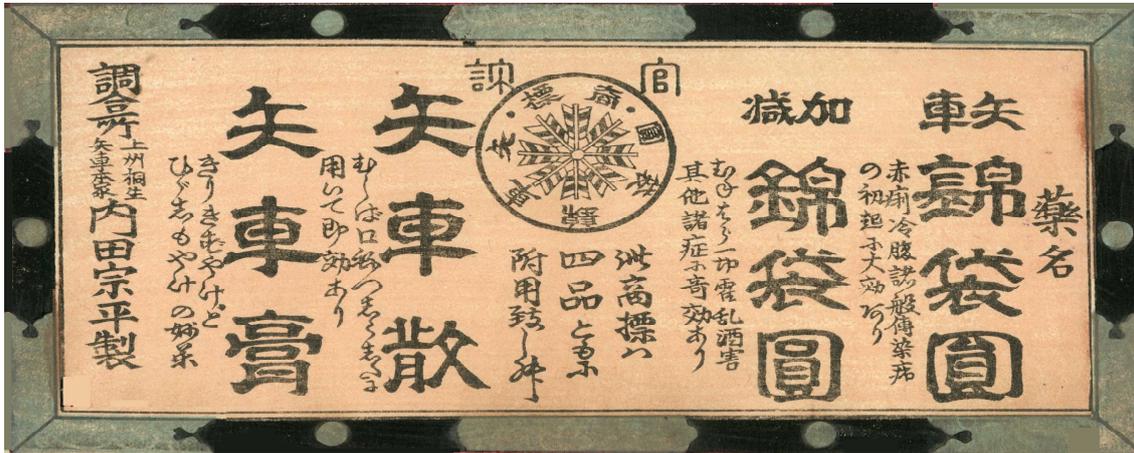


桐生の薬と薬局の歴史



江戸時代、桐生の家伝薬として製造されていた薬に、梅田内田家の錦袋圓、菱下山家の金命丸、広沢彦部家の真珠九宝丹、桐生新町玉上家の速効湯、栗田家の熊参征蟲丹などがありました。その後明治になり法律により制度化され、薬の製造・販売方法や商標の登録等大きな変化を遂げました。

明治・大正・昭和に桐生で製造された薬や桐生の薬局の歴史を紹介します。



平成30年10月2日 (火)

～12月9日 (日)

午前10時～午後4時

月曜休館 入場無料

桐生歴史文化資料館

桐生市本町2丁目 矢野園隣り

電話0277-46-7246

後援 桐生薬剤師会